

# リーダー通信

2023年 | 3月発行 | Vol.3 (下半期の団要請で開催した講習の様子など中心にお知らせします) 発行:組織広報委員会



## ひとりよりふたり/パトロール体験で沢山の気づき

10/2(日)5団からの要請でブラウニー部門のリーダー養成講習会を開催しました。受講生は、スカウトの保護者として活動に関心を持ち、団に協力したいというお気持ちで受講を決めたそうです。

ジュニア部門にお嬢さんがいるおふたり。一緒に受講するのは、とても心強かったとお話しされていました。

午前には、年代の様々な特徴を確認し少女を取り巻く環境について考え、そのような中で「どんな少女に育てたいか」を出し合いました。また発達課題を学び、次にその目指す成長に自分ができるように関わられるかを考えました。そして、日本のガールスカウト教育の概要

から、「育成目標」「自分を表現する」こと「活動の重点」「楽しくチャレンジ」することを学んでいきました。お昼休みの課題は、相談してパトロール名・担当役割・パトロール章(マーク)を決めること。そして午後の発表に進みました。

**パトロール名:『きんもくせい』**  
～元気になれるきれいな色・遠くにも良い香りが届き、癒される～  
そのような人になることを目指したい

素敵な発表でした。課題を通しおふたりも「自分を表現」し短い時間の中で「楽しくチャレンジ」していました。「団の先輩リーダーたちと一緒に、楽しく頑張ります」と笑顔を見せてくださったおふたり。心から応援しております!!

### リーダー養成講習会 ブラウニー部門

10/2 花巻市生涯学園都市会館  
2名(保護者、内再受講1名)  
(P.1)

### リーダー養成講習会 年長部門

10/23 盛岡市四ツ谷教会  
18団 3名(内再受講1名)  
(P.2 上)

### 北海道・東北地区 成人研修会 ガールスカウトマルシェ

10/29-30 青森県弘前市  
岩手県からの参加 1名  
(P.2 下)

### リーダー養成講習会 A

1/15 盛岡市 アイーナ  
3団 2名(保護者)  
(P.3 上)

### リーダー養成講習会 A・ジュニア部門 & 情報交換会

3/25.26 大槌町吉里吉里  
らふたあヒルズ  
27団 A 3名(保護者)  
B 3名(内再受講1名)

(P.3 下)

## 年長部門ならではのプログラムに対応するために

10/23(日)18 団からの要請で年長(シニア・レンジャー)部門のリーダー養成講習会を開催しました。

18 団はシニア・レンジャー部門スカウトが多いため、リーダー方の『シニア・レンジャーの興味のあるような集会をしたい』との情熱が伝わる一日でした。「スカウトの未来が明るく広がるようになって欲しい!」「そのためには、ガールスカウトリーダーとしてどんな支援ができるのか?」「ガールスカウト教育プログラムに沿うような展開方法とは?」と、次々に問うトレーナーに、真剣に向き合った受講のリーダー方。「こんな素敵なリーダー方だからこそ、シニア・レンジャーが辞めずに活動を続けているんですね」「自信を持って活動に取り組んでください」と、担当トレーナーからの励ましがありませんでした。



集会体験では、VAV(ヴォイスアゲinstヴァイオレンス)アクティビティを実施しました。大人とスカウトの考え方の違いを知り、プロジェクトの仕組みを学び、スカウトへの導入方法などを考えました。あつという間の時間ではありましたが「是非やってみよう!」と思うようなことが沢山あり、ワクワク、だけどドキドキのひと時でした。シニア・レンジャー部門のスカウトが辞めずに残っているのは、本当にリーダー方が寄り添って来たからと深く感じたひと時でした。

シニア・レンジャーたちは忙しいからとか、集会の持ち方がわからないからと私たちは思って、諦めがちになり消極的な気持ちになることがあります。でも、今回の18 団のように前向きに講習会や研修会の受講を考えてみてはいかがでしょうか。

## ～10 O(永遠)に集うガールスカウト～ マルシェに参加してきました

10/29(土)30(日)青森県弘前市において、北海道東北地区成人研修会が開催されました。コロナ禍2年延期したものがようやく対面で実施。参加者は少人数でしたが、久しぶりに集う地区の仲間との会話も弾み、親交を深めることができました。

『弘前公園の樹木医に学ぶ「10年 20 年先を見据えた桜の世話の仕方」のお話に、ガールスカウトの組織のあり方を重ね、大切なことを確認できたように思います。今見えることだけではなく、見えない未来を作る(段階的に準備する)ことなど、とても大切な心に残るお話でした。来年は是非、皆さんも参加してみてください。他県との交流は本当に新鮮です』(9 団 菊地)



## 心を育てるガールスカウト／大人も子どもも一緒に協力

年が明け1/15(日)3団からの要請で講習Aを開催しました。受講者は、6月にハーフ講習に参加した保護者の方たち。せつかなので、次(B講習)に進めるようにと、団委員長や先輩リーダーが背中を押してくださったそうです。会場であるアイナの隣の部屋で、お母さま方が講習を受けているあいだ同時にスカウトたちが集会を行うことで心配なく受講できるように団のサポート体制も完璧でした。スカウトも先輩リーダーも弁当(おにぎり)持参での協力。素晴らしいですね！

前回の講習から約半年経っていることもあり、しっかりと復習をしながら講習実施となりました。歴史の復習では、3団の大先輩のリーダー方を詳しく知る機会となりました。

中居邦子姉、岩動麗姉、佐々木貞子姉、中村涼子姉から続く、高橋正子団委員長であることを知り「歴史ある団を存続するために協力したいので、リーダー資格を取りたいと思います！」と、力強くお話ししてくださいました。



団や県連盟、そして日本連盟組織の様々なことへの理解を深め、ガールスカウトの指導者とは、日本の教育プログラム概要を学び、時折具体的な事例からガールスカウトのリーダーがどのようにスカウトに対し声かけするのか、親とリーダーの声かけ視点の違いを聴き、学び、「あっという間のひとりで、ためになるお話ばかりでした。できればもっと早く我が子が小さい内に聞きたかった」とご感想もいただき、無事に講習A修了となりました。おふたりが講習Bを受講され、一日も早くリーダーとなる日が来ることをお待ちしております！

## 今年度最後の出張リーダー養成講習会 A.B & 情報交換会

3/25(土)26日(日) 27団からの要請で講習Aと講習B ジュニア部門を開催。会場は大槌町吉里吉里の「らふたあヒルズ」松村とく子リーダーのお勤め先の研修室をお借りしました。ありがとうございました。

講習Aに参加したのは、ブラウニスカウト・シニアスカウトのお母さま方3名、そして講習Bには、Aに引き続きの方1名、再受講1名、11団からヤングリーダー1名の計3名となりました。



講習Aは基礎知識を学ぶのももちろんですが、体験から学ぶこの活動を経験していただくことにポイントを置き、今回は、SDGsからたや新聞紙タワーなどを交え楽しく時間を進めました。受講生の皆さんは、SDGsは「やくそくとおきて」に重なることがあると気づき、100年も前からガールスカウトがそれを目指して活動していることを知り、その歴史に感心されていました。そして、おひとりおひとりが出て発表する機会もあり、堂々と自分の気づきを伝えていらっしまったのが印象的でした。



“大変熱心に受講していただき、特に『どんな女性に育てて欲しい？そのためにガールスカウト活動が役に立てる事はある？』の問いに沢山反応してくださいました。共に学び皆様の理想の女性を育てていきたいなあと思いました”と、担当トレーナーからの言葉が届いています。

25日(土)の夜は団情報交換会で SNS 活用について集中講座。27 団の Facebook のページを開設しました。団の念願のページ開設が叶い、これで活動の様子をアップできると喜んでくださるリーダーと一緒に、写真の載せ方や注意点、#(ハッシュタグ)の使い方を先日の広報研修会の復習も兼ねて行いました。ページへの招待に励むリーダーの様子はとても嬉しそうでした。( \*岩手県連盟の Facebook で 27 団のページを紹介しました。ぜひイね！とフォローをお願いいたします)



翌日 26 日(日)はジュニア部門のリーダー養成講習。3 名の受講生とともに、部門の少女の特徴を確認し、活動目標や重点課題を探りました。

ジュニア部門は「仲間と協力する」ことがとても大事です。パトロールシステムを活かしながら、ガールスカウトバッジをより詳しく知り実施していくためにロープワークやソングを学び集会の体験を行い、後半には集会の計画の仕方を学んでいきました。



パトロール名:『さくら』 ~春と言えばさくら 春はいろんなことにチャレンジする季節  
私たちもいろんなことにチャレンジしていきたい~

文字通り、初めての色々なことに、「仲間と協力しながらチャレンジ」して下さった受講生の皆さん。講習を無事に修了され、ジュニア部門リーダー認定となりました。おめでとうございます！これからどうぞよろしくお願いいたします！

## 組織広報から

- SNS を活用して新規会員の募集や体験集会の告知をしたいけれど、どんなふうになれば効果的にできるかな？
- チラシやポスターを作りたいけれどちょっと苦手。何か参考にできるものや無料で自由に使えるデータがあれば良いのに・・・。
- 賛助会員はどうやって見つけたらよいの？ 活動助成してもらえするための官民様々な助成金制度を教えて欲しい。

などなど、団を運営するにあたって、知りたいことが沢山あると思います。

組織拡充や広報関連のそんな声に、理事会や他の常任委員メンバーの力もお借りしながら、各団のニーズにお応えし実現できるよう対応努力していきたいと考えております。できる限りの知恵を絞りますので是非一緒に考えさせてください。リーダー養成講習会の出張要請のほかにも、様々な要望をお聞かせください。

**\* 来年度に向けて \***

県連 HP にダウンロードして使用していただける広報関連資料やサンプルデータの掲載を準備中です。完成時にはお知らせいたしますので、今少しお待ちください。

「こんにちはは理事会です No.6」でお知らせした『 트레이ナー募集 』につきましての詳細は、来年度の本誌でお知らせする予定です。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします！